

子どもを真ん中にした地域ぐるみの学校支援で、学校が元気に！地域が元気に！

## とんぐい村の こみ・すく通信

令和2年10月8日発行 第20号  
更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

### みんなの学校応援団の 活動を紹介〈その10〉

上更別小1,2年生 虫博士の斉藤さんから学ぶ

10月1日に上更別小学校の1, 2年生が、「地域の生き物をさがそう」というテーマで学校応援団の斉藤彦馬さんと一緒に虫や生き物について勉強しました。

前半は、斎藤さんが飼っている様々な虫を学校に持ち込み、それらを観察しつつ生態について簡単に学びました。



【ダンゴムシを観察 興味深くのぞき込む】

後半は、屋外に出て虫や生き物を探しました。斉藤さんは、見つけた虫の種類の名前を瞬時に判断し、特徴も教えてくれました。子どもたちは目を輝かせて虫を探しました。



専門的な知識をもった人が授業でお話をしてくれたり一緒に体験してくれたりすると、子どもたちのよりよい成長に繋がります。地域に住んでいる方なら尚更です。これからも、是非多くの地域の方々に教育活動に関わっていただけたらありがたいです。

## 更小2年 トマトについて学び、交流

9月15日、更別農業高校野菜分会2, 3年生が、更別小学校2年生に、「トマト」などの野菜についていろいろと教えてくれました。



簡単なクイズに答えると、トマトを一個ずつもらえる

2年前から更別農業高校で育てている「ミニトマト」を給食に提供していただくようになりました。提供するだけでなく、小学生に野菜への興味関心をもってもらおうと、高校生が野菜の紹介や説明をしてくれるようになっています。

今回は、説明の他に野菜クイズがあり、小学生は、わくわくして答えていました。また景品として、トマトや野菜をもらえるという楽しみもありました。楽しく学ぶとともに、お互いの交流もできました。

## 中学校「学校祭」に向けて、保存会の方からかしわ太鼓を学ぶ

今年はコロナ禍で例年の体育祭、文化祭はできず、二つ合わせて「学校祭」という形で実施しました。

文化祭で一番力が入っていた「合唱」ができず、代わりに2年生は「かしわ太鼓」の発表となりました。

地域の「さらべつかしわ太鼓保存会」の方々に練習のたび来校いただき、「飛竜三段返し」「勇駒」を学びました。間合いやリズムの取り方、バチを持つポーズなど難しい面もありましたが、きめ細やかな指導のお陰で習得し、迫力のある発表となりました。

